



てき丸君News 第63号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

第45回理事会を開催

当連合会の第45回理事会を7月9日に開催しました。

今回の理事会では、①委員会委員及び部会運営委員等の選任について、②賛助会員の入会承認について、③令和元年度適正処理推進事業等活動支援金交付について、④保存期間経過後会計関係書類の処分について、の4つの議案を審議しました。

また、報告事項では、6月13日に開催された産業・資源循環議員連盟との意見交換会のほか、11月15日に神戸市で開催する「第18回産業廃棄物と環境を考える全国大会」の準備状況等を報告しました。

(総務部・古川)

全国正会員事務局責任者会議を開催

令和元年度第1回全国正会員事務局責任者会議を7月26日、東京都港区のアジュール竹芝で開催しました。今回の事務局責任者会議は、令和元年度における事業運営の概要として①令和元年度事業計画、②令和元年度産業廃棄物処理業における人材育成に係る事業、③平成30年度労働災害防止計画実施状況及び令和元年度事業、④令和2年度許可講習会開催の計画、⑤廃プラスチック処理状況調査結果、⑥災害廃棄物委員会の委員等の決定及び今後の運営についてを議題としました。

●INDUST 8月号特集「外国人登用による事業展開—技能実習、特定技能への期待—」●

少子高齢社会と呼ばれて久しく多くの業界で「人材不足」が長期的な課題になっています。

某コンサルタント会社が予測した2025年時点の人手不足数は583万人、中でも情報通信・サービス業は多く482万人、そのほか、運送業で49万人、建設業で39万人不足するとみられています。人材不足の策として女性やシニア、AIを活用した自動化などが進められていますが、外国人も戦力として期待する業界が増えていきます。

こうした中、産業廃棄物処理業界でも外国人登用を活性化すべく技能実習生の受け入れ体制を整えようとしており、産業・資源循環議員連盟を通じ、環境大臣に産業廃棄物処理業を外国人技能実習制度の対象職種にするよう求めています。こうした状況からINDUST8月号では戦力として期待される外国人実習生を通して今後の産廃処理業の可能性について解説します。また、同様の課題を持つ他業界の動きを中心に、現在、外国人が戦力となっている事業者の事例を紹介します。

(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (8月22日～9月30日)

【8月】

22日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー
(営業・東京)

23日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー
(現業管理・東京)

27日 青年部協議会幹事会

28日 産業廃棄物処理実務者研修会(大分)

【9月】

3日 災害廃棄物委員会

4日 最終処分部会運営委員会

5日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー
(営業・愛知)

6日 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー
(現業管理・愛知)

13日 産業廃棄物処理実務者研修会(滋賀)

18日 最終処分場早期安定化分科会(岡山)

～19日 岡山県災害廃棄物処理業務二次仮置場見学会

26日 青年部協議会幹事会

30日 信越・北陸地域協議会

●埋立処分委託契約書・最終処分場維持管理マニュアル説明会開催のご案内●

当連合会では、最終処分場の適正な埋立処分の確保と技術的・経済的リスクの低減を目的として、「産業廃棄物埋立処分委託契約書（様式）」を作成し、本年5月にその解説書「産業廃棄物埋立処分委託契約書の手引」を発行いたしました。また、「産業廃棄物最終処分場維持管理マニュアル」をおよそ13年ぶりに全面改訂し、本年9月に発行いたします。

これらの内容について以下のとおり説明会を開催します。説明会では、わが国における最終処分場研究の第一線でご活躍されている先生方の基調講演も予定していますので、是非ご参加ください。

1. 開催日時・会場等：

No.	開催地	開催日	会場	定員	住所
1	東京都	10月11日(金)	AP浜松町(芝パークビルB館)	80名	港区芝公園2-4-1
2	北海道	10月24日(木)	北海道自治労会館	80名	札幌市北区北6条西7丁目5-3
3	石川県	11月12日(火)	石川県地場産業振興センター本館	60名	金沢市鞍月2-1
4	宮城県	11月29日(金)	宮城県建設産業会館	60名	仙台市青葉区支2-48
5	岡山県	12月11日(水)	第一セントラルビル1号館	60名	岡山市北区本町6-36
6	熊本県	2月5日(水)	熊本ホテルキャッスル	60名	熊本市中央区城東町4-2

2. カリキュラム (受付開始は9:45)：

10:30	12:00	13:00	14:20	16:00	16:30
埋立処分委託契約書作成の趣旨・概要	昼休み	基調講演「最終処分場の適正な維持管理」(仮題)	最終処分場維持管理マニュアル改訂の趣旨・概要	質疑応答	

3. 基調講演の講師及び講演テーマ：

No.	開催地	講師名	所属	基調講演の概要(予定)
1	東京都	高橋史武氏	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授	廃棄物最終処分場の中で生じる諸現象(物理的、化学的、鉱物学的反応)は土壌還元といえるのか、という点について概説するとともに、最終処分場が人々から受けるイメージや印象に関する社会心理学的な分析結果についてご講演頂きます。
2	北海道	吉田英樹氏	室蘭工業大学 建築社会基盤系学科 准教授	廃棄物最終処分場埋立終了後の廃止手続きの実施は重要な課題の1つです。跡地での長期的な調査結果に基づく、ガス発生非増加基準と温度非異常基準の評価方法についてご講演頂きます。
3	石川県 岡山県	山田正人氏	国立環境研究所 国際廃棄物管理 技術研究室 室長	有機物を埋め立てた最終処分場について、その安定化に関与する物理・化学・生物学的な諸現象と、安定化を促進するための維持管理の手法との関係についてご講演頂きます。
4	宮城県	遠藤和人氏	国立環境研究所 汚染廃棄物管理研究室 室長	廃棄物最終処分場の安定化の考え方を示すと共に、安定化に係る浸出水水質や温度、処分場ガスのモニタリングにおける留意点などについてご講演頂きます。
6	熊本県	中山裕文氏	九州大学 大学院工学研究院 准教授	廃棄物最終処分場には、浸出水の漏出等による周辺環境への悪影響を防止するため遮水工が設置されます。特に遮水工の構成要素である遮水シートについて、接合部の検査方法や、長期耐久性評価の研究についてご講演頂きます。

4. 参加費：20,000円(税別、書籍代・資料代を含みます)

5. 申込み方法：

受講を希望される方は、連合会ホームページ内のセミナー/イベントページ「埋立処分委託契約書・最終処分場維持管理マニュアル説明会」申込み画面よりお申込みください。各会場とも定員になり次第、締め切らせていただきます。

URL：<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/seminar/>

(調査部・東、香川)

●最終処分場維持管理技術研修会の開催のご案内●

当連合会では、最終処分場を巡る最新の情報や維持管理技術の向上を図るために、最終処分場維持管理技術研修会を開催します。各社における最終処分場の維持管理技術向上のために、また同業他社の同様の立場の方とともに実技演習し、意見交換を行う場として大変有意義です。

参加資格は各都道府県協会会員企業で、かつ、現在稼働中の最終処分場を所有している企業の方に限らせていただきます。受講を希望される方は、連合会ホームページより申込書をダウンロードの上、Faxにてお申込みください。

1. 日 時：令和元年 11 月 7 日(木) 11 時 00 分～8 日(金)17 時 00 分
2. 場 所：11 月 7 日(木) 福岡ガーデンパレス（講義、宿泊とも）
11 月 8 日(金) 福岡市東部（伏谷）埋立場、
福岡都市圏南部最終処分場（グリーンヒルまどか）
3. 参加費：68,750 円（税込）
4. 定 員：45 名
5. 主なカリキュラム：（初日の受付開始は 10：30）

日程	時間	内容	講師	会場
11/7 (木)	11:10～12:10	【講義】 最終処分場を取り巻く課題と方向性	環境省廃棄物規制課	福岡ガーデン パレス
	12:10～13:00	(昼食)		
	13:00～13:50	【講義】 福岡市東部埋立場の概要と維持管理の考え方	福岡市環境局施設部	
	14:00～15:50	【講義】 最終処分場の適正な維持管理の概要	福岡大学環境保全センター	
	16:00～16:50	【講義】 安定型最終処分場における維持管理事例	産業廃棄物処理業者	
11/8 (金)	8:50～9:10	【講義】 福岡市における一般廃棄物埋立場の維持管理	大成管理開発㈱	クリーンパーク 東部
	9:30～11:30	最終処分場の維持管理における工夫事例（1） （集排水施設の機能維持とその効果、堅型ガス抜き管施工、閉鎖後の雨水排除、閉鎖後の跡地利用、その他）	各関係者	福岡市東部 （伏谷）埋立場
	11:30～13:00	(移動、昼食)		
	13:00～15:30	最終処分場の維持管理における工夫事例（2） （底部集排水管の構造、内部調整池、カルシウムスケール対策（循環柵、その他の事例））	各関係者	グリーンヒル まどか
		解散、福岡空港、博多駅、天神駅まで送迎		

6. 申込方法：受講を希望される方は、連合会ホームページのセミナー/イベントページ「最終処分場維持管理技術研修会」より、所定の申込用紙をダウンロードの上、Faxでお申込みください。

URL： <https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/seminar/>

（調査部・東、香川）

新入社員や、熟練者でも再度一から学び直そう
とお考えの方に最適です！

産業廃棄物処理 eラーニング講座

本講座の特長

- 受講はご自身のパソコンで行います。インターネット環境があれば、学習期間中にいつでも、どこでも自分のペースで受講可能です。
- 本eラーニング講座は、パソコンから映像を視聴いただく講義、理解度テスト、その後じっくり学習するためのテキスト教材(画面表示のみ)で構成しています。教材を印刷することはできません。
- 理解度テストは、正解するまで繰り返し出題されますので、より理解を深めます。
- 各講座の受講が修了すると、修了証を画面表示します。



令和元年度 後期 開催案内!

後援：
環境省

(申込受付開始：9月20日～)

【学習期間(1ヶ月間)】：1)10月15日～11月14日、2)11月15日～12月14日
右の4つより選択 3)12月15日～1月14日、4)1月15日～2月14日

【講座名・学習内容】

業態に合わせ4講座を用意、講義内容は2018年度と同一

- ①廃棄物処理法基礎 (廃棄物の種類、委託契約、マニフェスト、保管基準、処理基準等)
- ②収集運搬現場業務 (収集運搬に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)
- ③中間処理現場業務 (中間処理に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)
- ④最終処分現場業務 (最終処分に係る法令等、安全衛生、作業工程管理、留意点等)

受講料：1講座 4,400円 (税込、通信費等は利用者負担)

お申込み方法

専用ポータルサイトにて受付。詳しい情報は、こちらのサイトより

産廃 人材育成

検索

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>



【お問合せ先】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17
第2ABビル4階

eラーニング担当

TEL: 03-3224-0811

<https://www.zensanpairen.or.jp>

- 営業時間/月～金 9:00～17:00
- 定休日/土日・祝日

2019.08

従業員のスキルアップに向けて

能力アップセミナー

後援：
環境省

～各自が考え実践学習できるセミナー～

現業管理コースでは、柔軟かつ迅速な操業管理に必要なスキルや安全衛生管理の手順、**営業コース**では、営業職が結果を出すために必要なスキルや交渉の手順、などを解説！



研修内容

【現業管理コース】

時間	テーマ:概要
9:30~12:00	開会挨拶及び業界の動向
	オリエンテーション
	自己紹介(1分間スピーチ)
	講義(操業管理・設備保全)
	ワークショップ(自社紹介[グループワーク])
12:50~17:20	講義(安全衛生管理概論)
	ワークショップ(事例による安全な現場づくりの研究[グループワーク])
	ワークショップ(ケーススタディ[個人・グループワーク])
17:35~18:35	名刺交換会(受講者同士のネットワーク構築)

【営業コース】

時間	テーマ:概要
9:30~12:35	開会挨拶及び業界の動向
	オリエンテーション
	自己紹介(1分間スピーチ)
	講義(産廃営業に必要な法律知識)
	講義(営業社員に求められる能力)
12:50~17:40	ワークショップ(自社紹介[グループワーク])
	ワークショップ(顧客情報の共有[グループワーク])
	ワークショップ(ケーススタディ[個人・グループワーク])
17:40~18:40	名刺交換会(受講者同士のネットワーク構築)

【開催日時】営業コース:東京会場/8月22日(木)、10月17日(木)、11月21日(木)
愛知会場/9月5日(木)

現業管理コース:東京会場/8月23日(金)、10月18日(金)、11月22日(金)
愛知会場/9月6日(金)

【受講料】15,000円(税抜)

【申込み方法】専用ポータルサイトより受付(「産廃 能力アップセミナー」で検索)

【お問合せ先はこちら】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

事業部・能力アップセミナー担当
TEL: 03-3224-0811(9時~17時)
E-mail: event@zensanpairen.or.jp

2019/07

2019年度

後援：
環境省

産業廃棄物処理 実務者研修会

～基礎コース～

排出事業者にも
おすすめ！！

継続学習制度(CPDS)の講習会に認定されました。【(一社)全国土木施工管理技士連合会】

①目的

この研修会は、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な廃棄物処理法、委託契約、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿等の産業廃棄物の処理に関する幅広い知識を学び、初心者から経験者まで、多くの方々に知識の習得、再確認をしていただくことを目的としております。また、来年2月16日(日)に開催される2019年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)の受験対策としても役立ちます。

②受講対象

排出事業者及び処理業者における産業廃棄物を取り扱う実務担当者

③開催期間

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	2019年07月02日(火)	千葉県自治会館	140名
2	神奈川県	2019年07月19日(金)	かながわ労働プラザ	150名
3	宮崎県	2019年07月31日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
4	鹿児島県	2019年08月02日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	130名
5	大分県	2019年08月28日(水)	大分商工会議所	130名
6	滋賀県	2019年09月13日(金)	ピアザ淡海	150名
7	青森県	2019年10月04日(金)	ウェディングプラザアラスカ	100名
8	熊本県	2019年10月24日(木)	メルパルク熊本	120名
9	群馬県	2019年11月07日(木)	前橋間屋センター	150名
10	宮崎県	2020年01月29日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
11	東京都	2020年02月04日(火)	飯田橋レインボービル	150名
12	岐阜県	2020年02月05日(水)	OKBふれあい会館	80名
13	広島県	2020年02月10日(月)	広島県情報プラザ	140名

④研修内容

受付9:30～

10:00	12:00	12:50	14:30	16:00	16:30
産業廃棄物 処理の基礎	昼休憩	産業廃棄物 委託処理と委託契約	産業廃棄物 管理票・帳簿	質疑応答	修了証交付

全ての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

⑤受講料

7,500円(税抜)【テキスト代を含みます】

⑥受講申込・お問い合わせ先

お申込みは、専用のポータルサイトをご利用ください。

産廃 実務者研修

検索



(公社)全国産業資源循環連合会 事業部

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4F TEL 03-3224-0811

⑦実施機関・協力機関

【実施機関】(公社)全国産業資源循環連合会

【協力機関】(一社)青森県産業廃棄物協会 (公社)群馬県環境資源創生協会 (一社)千葉県産業資源循環協会
 (一社)東京都産業資源循環協会 (公社)神奈川県産業資源循環協会 (一社)岐阜県産業環境保全協会
 (一社)滋賀県産業資源循環協会 (一社)広島県資源循環協会 (一社)熊本県産業資源循環協会
 (一社)大分県産業資源循環協会 (一社)宮崎県産業資源循環協会 (一社)鹿児島県産業資源循環協会